

計画策定の趣旨

岡崎の子どもたちが、予測できない社会変化に主体的に向き合い、未来を拓き、豊かに生きていく力を育ていけるよう、社会の急激な変化に対応した学校教育を、地域社会・家庭と連携・協働しながら推進するために、本計画を策定します。

計画の位置付け

本計画は、第7次岡崎市総合計画の教育分野のうち学校教育、社会教育に関して、今後の方針とその実現のために必要な施策を明らかにするものとして位置付けます。また、教育基本法第17条第2項に基づき策定する本市の教育振興基本計画として位置付けられる5つの計画のうちの一つとします。

計画の期間

本計画の期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間とします。

重点的に取り組む事項

基本目標の実現に向けて、様々な施策を展開する中で、次の6つの視点から特に今後5年間で重点的に取り組むべきことを重点事項として位置付けます。

- (1) 学び方改革の推進
- (2) 子どもの可能性を認め、伸ばす教育の推進
- (3) 教育の情報化の推進
- (4) 教職員の働き方改革の推進と教職員の育成
- (5) 学校施設等の効率的な整備と有効活用
- (6) 学校と地域の連携・協働の推進

計画の進行管理

計画を効果的に推進するため、施策の目標値を設定し、進行管理を行います。また、社会情勢の変化などを踏まえ、計画策定から概ね3年後を目途に、中間評価を行い、次期計画の策定に着手します。

岡崎市学校教育等推進計画【概要版】

〔発行〕令和3年3月 岡崎市教育委員会

〔編集〕岡崎市教育委員会事務局 総務課
(令和3年4月から教育政策課に課名変更)

〒444-8601 愛知県岡崎市十王町二丁目9番地
TEL 0564-23-6419 FAX 0564-23-6558

岡崎市学校教育等推進計画【概要版】

2021～2025

基本理念

「未来を拓き 豊かに生きる力をもった子どもの育成」
～ 自立・共生・創造を目指して～

基本目標

基本理念の実現に向け、学校教育分野で5つ、社会教育分野で1つの基本目標を定めます。

《学校教育分野》

基本目標1 未来を生きる資質・能力を育成する魅力ある教育を推進する

基本目標2 子どもの多様性や特性を認め、可能性を伸ばす教育を推進する

基本目標3 岡崎の人・もの・ことを生かした特色ある教育を推進する

基本目標4 教職員が生き生きと働くことができる働き方改革を推進する

基本目標5 持続発展可能な教育を実現する学校教育環境を整備する

《社会教育分野》

基本目標6 家庭、地域、学校との連携・協働を推進する

施策の体系

基本目標1 未来を生きる資質・能力を育成する魅力ある教育を推進する

基本施策① 「粘り強く課題の解決に取り組む力」を育む教育の推進

【重点】誰一人取り残さない個別最適化された学びの研究 【重点】プログラミング学習の継続実施と改善
●国際理解・英語教育の推進 ●キャリア教育の充実 ●問題解決型学習の推進

基本施策② 「確かな知性」を育む教育の推進

【重点】新学習指導要領の着実な実施 ●小学校5・6年生の教科担任制の導入に向けた研究
●基礎・基本の指導の徹底 ●全国学力・学習状況調査の実施・分析・活用 ●科学の心を育む教育の推進
●幼児教育と学校教育の連携の推進

基本施策③ 「豊かな感性」を育む教育の推進

【重点】子どもたちの共生の心を育む教育活動の推進
●伝統や文化等に関する教育やふるさと岡崎の心を醸成する学習の推進 ●福祉体験や社会体験活動の充実
●持続発展可能な社会づくりを見据えた教育の推進

基本施策④ 「健やかな体」を育む教育の推進

●学校保健活動の推進 ●望ましい食習慣の形成や食育の推進 ●現代的課題に対する保健教育の充実
●学校体育の着実な実施 ●各種運動大会の適正な実施 ●部活動の適正な実施

基本目標2 子どもの多様性や特性を認め、可能性を伸ばす教育を推進する

基本施策⑤ いじめ・長期欠席対策の充実

【重点】いじめ未然防止の徹底 【重点】校内フリースクールの拡充 ●いじめ問題への対応の充実
●長期欠席の未然防止の充実 ●長期欠席者への新たな支援の充実 ●ハートピア岡崎の充実
●関係機関の連携と相談体制の強化

基本施策⑥ 外国人児童生徒等への支援の充実

【重点】外国人児童生徒への指導・支援の充実 ●外国人児童生徒の在籍する学校等への支援
●初期指導教室（プレクラス）の充実

基本施策⑦ 特別支援教育の推進

●特別な支援を必要とする子どもへの早期対応の充実 ●学校組織の対応力強化 ●理解の促進と指導力の向上

基本施策⑧ 多様な教育ニーズへの対応の強化

【重点】きめ細やかな教育の実現に向けた環境整備 【重点】生育環境に応じた適切な支援の充実
●児童虐待防止の推進 ●性的マイノリティとされる児童生徒への理解と対応 ●校内フリースクールの拡充（再掲）

基本目標3 岡崎の人・もの・ことを生かした特色ある教育を推進する

基本施策⑨ 特色ある学校づくりの推進

●創意工夫のある教育活動の推進 ●学校評価の活用

基本施策⑩ 開かれた学校づくりの推進

●学校の情報発信の促進 ●関係諸団体との連携の強化

基本目標4 教職員が生き生きと働ける働き方改革を推進する

基本施策⑪ 教職員の資質・能力の向上

【重点】多様な研修形態の実施 ●教員育成指標に基づいた教員の資質・能力の向上 ●教科・領域指導員制度の充実

基本施策⑫ 専門性に基づくチーム体制の構築

【重点】多様なスタッフの配置・連携 ●事務の共同実施の充実

基本施策⑬ 一人ひとりが力を発揮できる環境の整備

【重点】「Okazakiスマートワーク」の推進 【重点】勤務時間外従事時間の削減の推進
●教職員の心身の健康の保持・増進

基本施策⑭ 学校におけるマネジメント機能の強化

●トップマネジメントの強化 ●カリキュラム・マネジメントの推進 ●ミドルリーダーの養成

基本目標5 持続発展可能な教育を実現する学校教育環境を整備する

基本施策⑮ 学びを支える教育環境の基盤整備

【重点】学校施設の計画的な老朽化対策の推進 【重点】新学校給食センターの整備推進
●児童生徒数増加に対応した校舎整備 ●快適な教育環境の整備

基本施策⑯ Society5.0を見据えた情報化の環境整備

【重点】「岡崎版GIGAスクール構想」の運用支援体制の確立
【重点】教育教育ネットワークの基盤整備と情報セキュリティの強靱化
【重点】次世代型高速大容量ネットワーク整備に向けた実証研究

基本施策⑰ リスクに備えた体制の整備

●児童生徒の安全確保の推進 ●児童生徒のリスクマネジメント能力の育成 ●学校施設の防災・防犯機能の強化
●学校における感染症対策の推進

基本施策⑱ 先進的な教育環境の構築

【重点】学校プールの在り方についての研究 ●教室の整備の在り方についての研究
●環境を考慮した学校施設の整備推進

基本目標6 家庭、地域、学校との連携・協働を推進する

基本施策⑲ 子ども・若者育成支援の推進

●青少年健全育成の推進 ●子ども・若者育成支援のネットワーク整備 ●二十歳のつどい（成人式）の開催

基本施策⑳ 家庭教育・地域教育への支援の充実

●家庭教育力向上への支援 ●PTA連絡協議会の活動支援 ●地域の教育力向上への支援

基本施策㉑ 視聴覚・情報教育の推進

●視聴覚・情報教育に関する機材・教材の充実活用の推進 ●映像制作等を通じた学習機会の提供 ●情報モラルの啓発

基本施策㉒ 学校と地域の連携・協働の推進

【重点】学校と地域の連携・協働を推進する仕組みの構築